



こんなことあったよ！ のしろ白神ネットワークの活動レポート

令和4年4月23日(日)

秋田道・太平山パーキングエリアでイベント開催 編

GWの前週の4月23日、太平山パーキングエリア(以下、PA)において、秋田県北・能代山本地区への観光誘客を目的とした地域活性化イベントを開催しました。当イベントは、コロナ禍の影響で令和2年より開催見送りとしていたことから、2年ぶりの開催となりました。

会場設営中は時折小雨が混じる状況でしたが、完了後には雨も止み、天候が味方してくれたかのように、たくさんの方が立ち寄ってくださいました(時折、強風に悩まされましたが)。来場者の多くは、男鹿の桜や大潟村の「菜の花ロード」等へ向かわれる県内外の方々でした。アンケートにお答えいただいた方で最も遠方から来られて方は、東京からでした。

イベントは、①秋田産木工製品の展示販売、②休憩施設における木材利用や高速道路整備に関するアンケート、③観光情報の提供(東北道の駅連絡会、秋田県山本地区振興局、能代市、三種町、藤里町、八峰町、大館市)④秋田犬のふれあいコーナー等で秋田の魅力をPRいたしました。

飲食物販コーナーでは、「鶴形そば」をはじめ、旬の山菜や「味噌たんぽ」「しょつつるあたりめ」、能代市の「夢工房 咲く・咲く」で製造された地ビール「彩いろは」等を販売。

一日限りのイベントでしたが、「木の香る太平山 PA」と秋田県北・能代山本地区の魅力の他、県産木材加工品の可能性と「のしろ白神の道」についても大いにPRが出来たものと感じております。

コロナ禍の影響はまだ続いているものの、少しずつですが、「日常」を取り戻してきている感覚があります。来年以降も出展(店)のみならず、ご来場のお客様が「人と木のぬくもり」を感じられるイベントとして継続的に開催できるよう、努めていきたいと考えています。

文：長崎 勇



会場全景：県産木材加工品をメインとした会場は、木の香りに包まれ、設営後すぐに来場者が増えています。



期待に違わず、やはり飲食店は盛況でした。パネル展示にも多数の来場者が足を止め、「のしろ白神の道」周辺のPRや説明に耳を傾けてくださいました。



NEXCO 東日本の交通マナーアップキャラクター「マナーティ」と大館市のマスコット「はちくん」は秋田犬「途 中丸号」に引けをとらない人気ぶりでした。